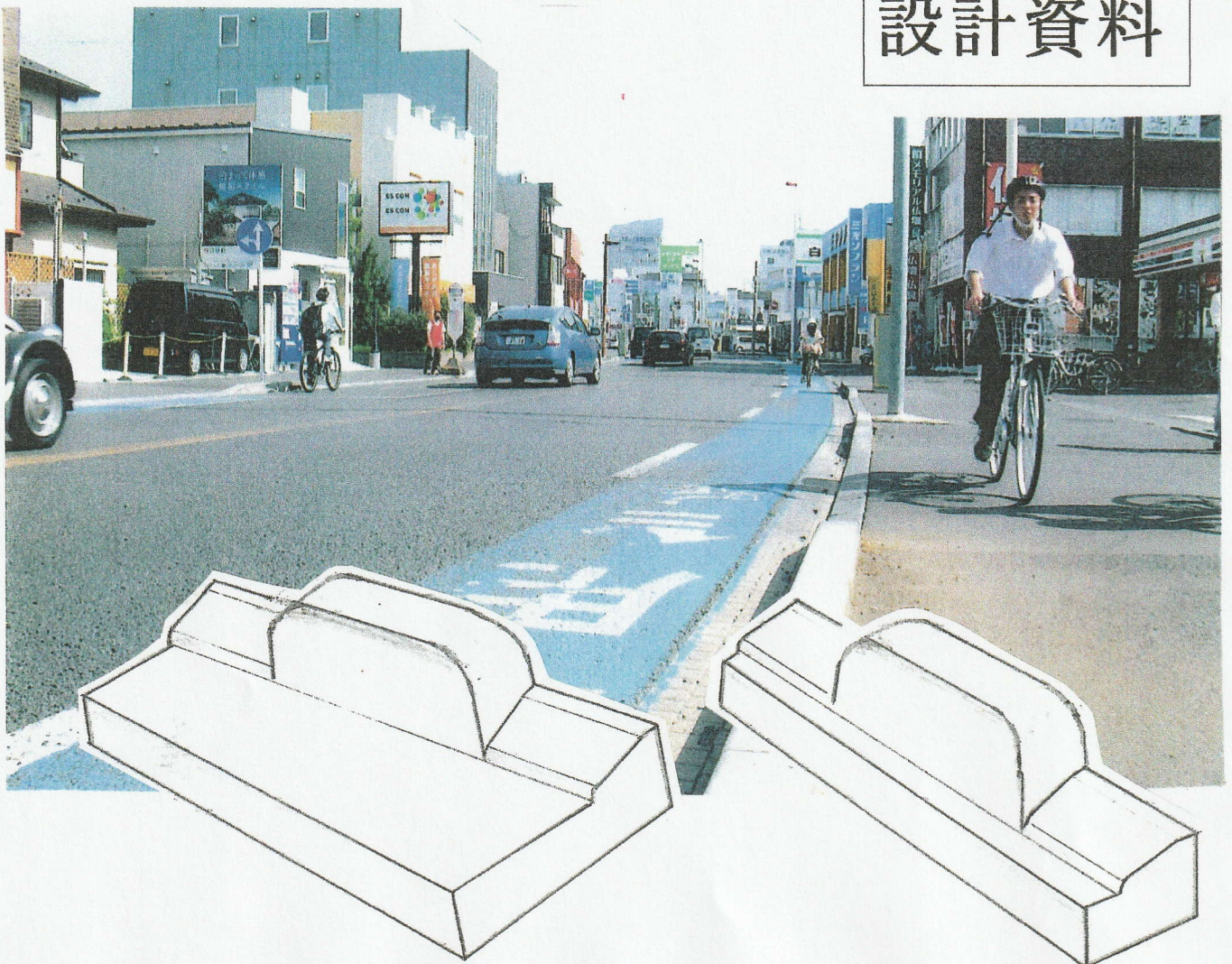


歩道の排水・自転車走行の安全

セミフラット
L形街きよブロック
越流エプロン

設計資料



水路技術研究会

セミフラットが活きる

越流エプロン

段差のある歩車道境界をオープン縁石とし、

- ・歩道の排水
- ・自転車走行の安全

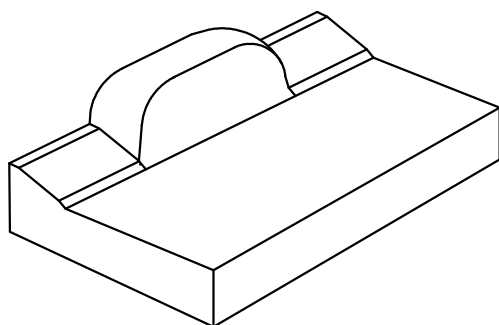
を高め、セメント由来のCO₂排出量をも削減します。

縁石の

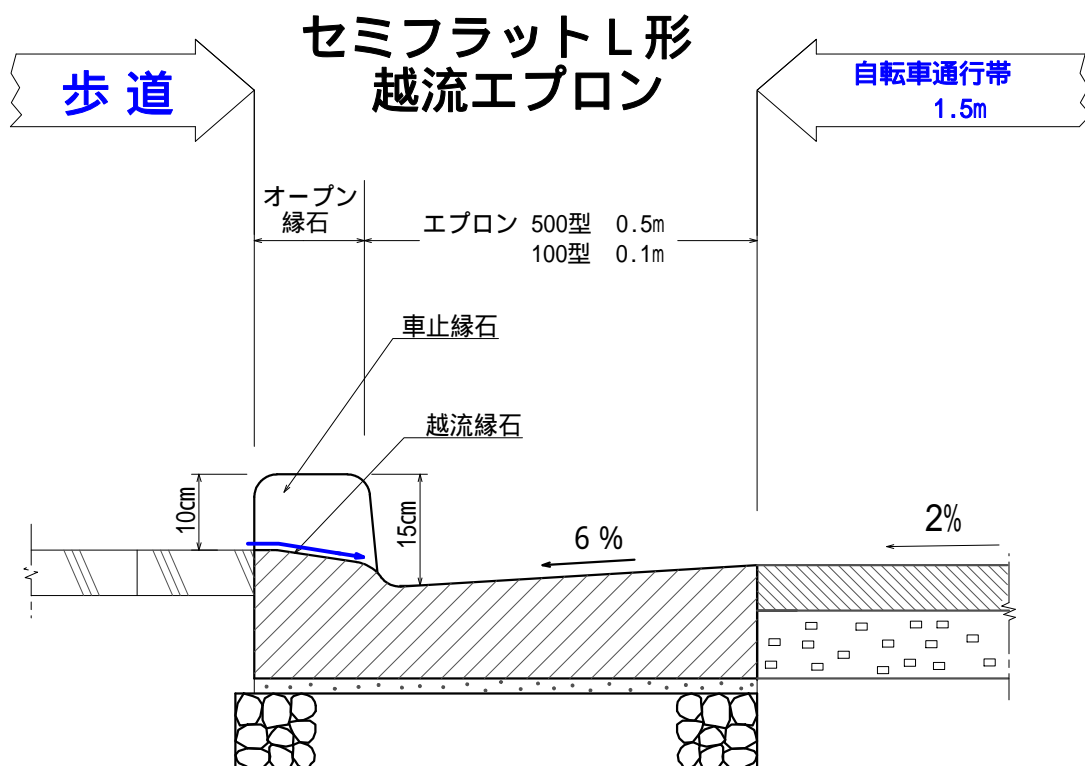
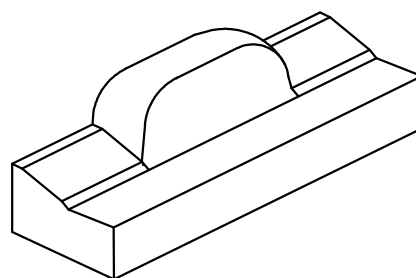
水抜き穴は不要です！

広い歩道の水はけもよくなります。

標準 500型



標準 100型



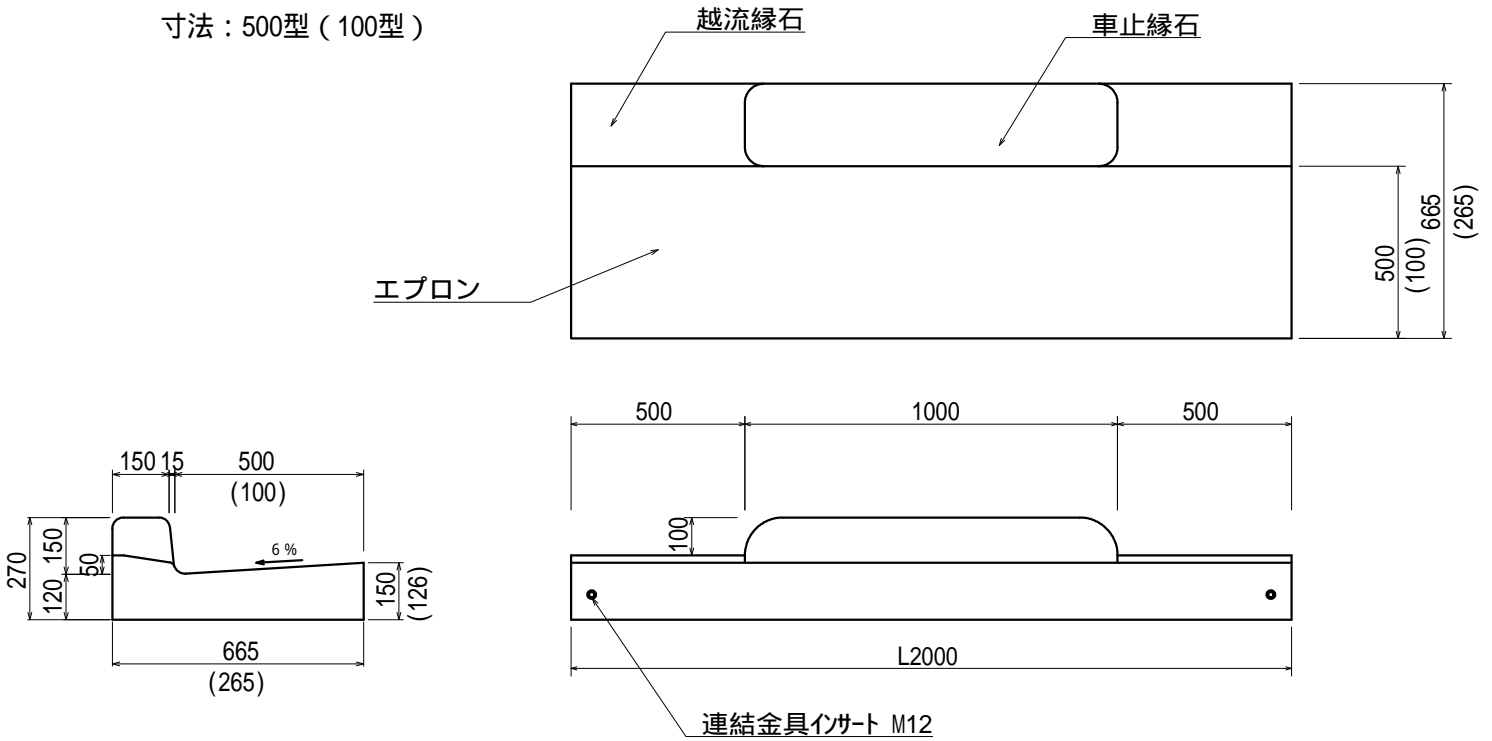
越流エプロン

標準 B は別図参照ください。

車止縁石が両端各500、越流縁石が中央部1000となります。
 単独使用のほか、従来品（連続縁石）との併用もOK。

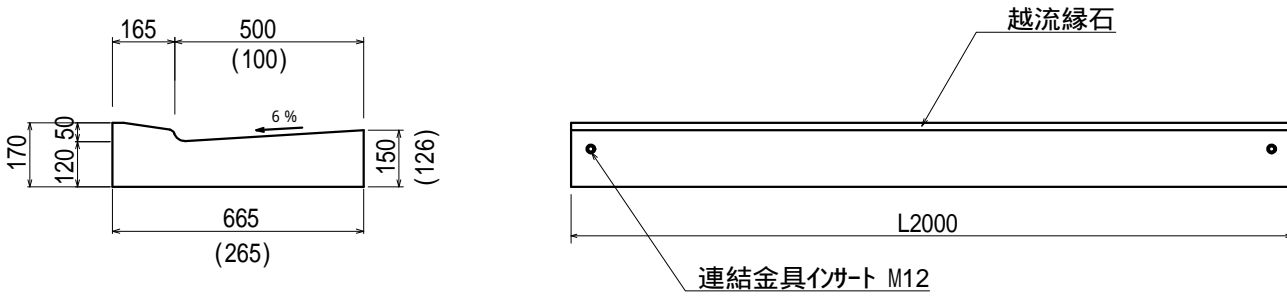
標準 A

寸法：500型（100型）

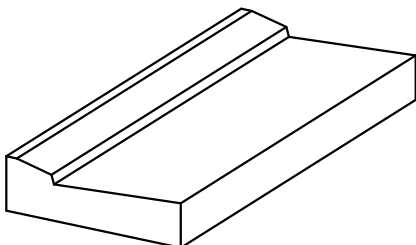


乗入

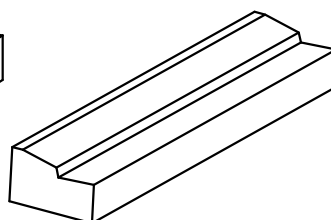
寸法：500型（100型）



乗入500型



乗入100型



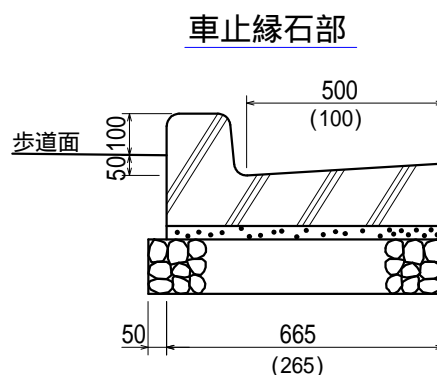
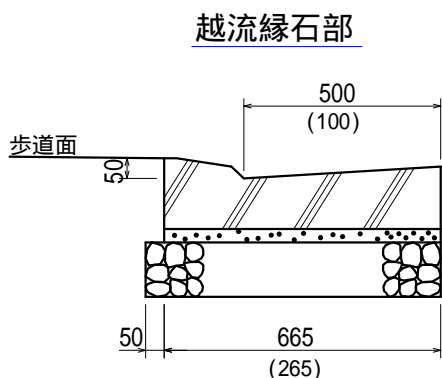
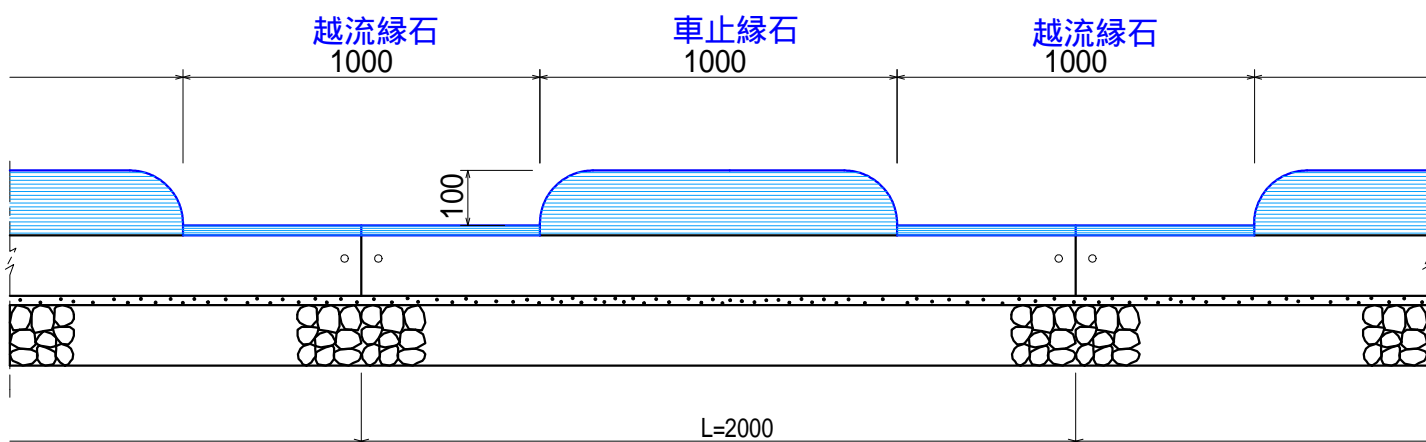
参考重量

標準	500 型	488 kg
	100	224
乗入	500	447
	100	182

オープン縁石

セミフラット街きよは
越流縁石と車止縁石が交互し
自転車通行帯沿い歩車道空間の利活用を高めます。

特長	歩道排水	広い歩道面でも水たまりがなく排水でき、ガードフェンス、街路樹、植栽などの設置もOK
	自転車走行	走行自転車が歩道内へ危険回避することもできます。
	低炭素化	縁石高さが1/2にスリム化し、セメント由来のCO ₂ 排出量を削減します。そのうえで、材質自体の低炭素コンクリート化を目指します。



寸法：500型（100型）

技術概要

走行自転車のみ
歩道面へ危険回避できます。

技術名称	越流 エプロン	副題	セミフラット 越流L形ブロック
開発目標	段差のある歩車道境界において、 広い歩道と自転車通行帯の環境に適した セミフラット越流L形街きよを形成する。		
概要	<p>何について何をやる技術なのか 越流縁石と車止縁石とが交互する越流エプロンにより、 歩道からの排水と併せ、 走行自転車のみ歩道への危険回避を可能にする。</p> <p>従来はどのような技術で対応していたのか 歩道面の排水は縁石水抜穴からのため、 水たまりが生じやすい。</p>		
期待される効果	<p>越流縁石と車止縁石が交互して連続する オープン縁石 によって広い歩道面の雨水を連続状態でエプロンへ 越流排水できます。</p> <p>自転車のみ歩道への危険回避に適し、 自転車走行中の安全性が確保でき、 歩車道空間の利活用に資するものとなる。</p>		
展望	<p>生産流通は従来品と同じ 型枠は一般品を流用でき、 製造工程も変わらずコストアップがない。 供給面でも地域条件に合致した流通となる。</p> <p>国が示すガイドラインに適合する。 歩道のバリアフリー化における 歩車道面の段差標準5cmのセミフラット街きよとなる。</p> <p>低炭素化 縁石部でセメント由来のCO₂排出量が削減し、 さらにL形ブロック全体の低炭素化も進展する。</p>		
産業財産権	特許 第7109625号 意匠登録 第1702121号 第1736029号		
技術評価			



警告 製品が落下したときに大事に至らないように、次の事項をお守りください。

- ⊗ 吊り下げ中、製品の下に入ることは厳禁です（製品が落下した時に死亡事故の恐れがあります）。
- ⊗ 製品の反転をする時は、製品が落下しても支障のない位置で行い、吊金具側に立たないでください。
（ワイヤー吊金具がハネたり、製品が横転して事故の原因になることがあります）。

水路技術研究会

<http://www.suiroken.jp/>

製造販売（地域別・五十音順）

北海道

岩手・青森県

茨城・栃木・千葉県

千葉県

千葉県

千葉県

千葉県

埼玉県

東京都・埼玉・神奈川・千葉県
茨城・栃木・群馬県

埼玉・千葉・茨城県

埼玉・群馬県

東京都・埼玉・神奈川・千葉県
茨城・栃木・群馬県

東京都・神奈川・静岡・岩手県
宮城・福島・栃木・山梨県

神奈川県

新潟・富山・石川県

新潟・青森県

石川県

静岡県

静岡・滋賀県・京都・大阪府
奈良・三重・和歌山県
兵庫・鳥取・大分県

岐阜県

滋賀県

滋賀県・京都府

兵庫県

岡山・広島・鳥取県・大阪府
兵庫・愛媛・高知・徳島県

島根県

香川・愛媛・高知・徳島県

福岡・佐賀県

大分県

熊本県

熊本県

鹿児島県

株式会社上田商会

セイナン工業株式会社

株式会社武井工業所

三洋コンクリート工業株式会社

千葉コンクリート株式会社

花沢建材工業株式会社

有限会社三滝コンクリート工業

埼玉県コンクリート製品協同組合

株式会社日東

共栄建材工業株式会社

柳沢コンクリート工業株式会社

矢作コンクリート工業株式会社

東京セメント工業株式会社

豊国コンクリート工業株式会社

株式会社アドヴァンス

永井コンクリート工業株式会社

佐々波コンクリート工業株式会社

菅尾工業株式会社

インフラテック株式会社

株式会社丸治コンクリート工業所

セキサンピーシー株式会社

平成工業株式会社

兵庫県コンクリート製品協同組合

ランデス株式会社

株式会社イズコン

四国V S工業会

大協コンクリート株式会社

株式会社吉原

熊本不二コンクリート工業株式会社

三和コンクリート工業株式会社

株式会社シートック

協賛会社（加入順）

株式会社フォーテック

トヨタ工機株式会社

株式会社チヨダマシナリー

三山工業株式会社

ジャパンライフ株式会社

技術協力

株式会社石畑型枠

（浸透工法）

株式会社北斗型枠製作所

（積雪寒冷地対策）

令和5年3月改訂

水路技術研究会 事務局

東京都杉並区桃井 3-7-1-301

行政書士 大嶋事務所

TEL / FAX : 03-3397-0501

分室・株式会社日東

埼玉県坂戸市千代田5-7-24

TEL : 049-283-5184 / FAX : 289-1167

関東支部・矢作コンクリート工業株式会社

埼玉県川口市中青木1-9-27

TEL : 048-255-3180 / FAX : 452-8778